

平成 30 年 8 月 31 日

各 位

東京都港区六本木三丁目2番1号ディップ株式会社代表取締役社長兼CEO(最高経営責任者) 冨田英揮(コード番号:2379 東証第一部)問合せ先

取締役執行役員 経営管理本部長 渡辺 永二 (TEL 03 - 5114 - 1177)

株式会社 TBM の第三者割当増資引受および株式取得に関するお知らせ

当社は、平成30年8月31日付の取締役会において、以下のとおり、株式会社TBM(以下、「TBM社」という。)の第三者割当増資引受および株式取得について決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 第三者割当増資引受および株式取得の理由

TBM 社は石灰石を主原料とし、原料に水や木材パルプを使用せず紙の代替や石油由来原料の使用量を抑えてプラスチックの代替となる新素材「LIMEX (ライメックス)」を開発・製造・販売しています。

昨今、持続可能な開発目標(SDGs)に向けて、企業の環境問題への配慮や対応、社会的な課題への解決が求められています。TBM 社は2015 年に経済産業省の支援を受けて、新素材 LIMEX を生産する第1号プラント(宮城県白石市)を完成しました。さらに、シリコンバレーの3 大アクセラレーターの1つである、Plug and Playにおいて年間を通して「世の中に最も社会的影響を与える企業-ソーシャルインパクトアワード」を受賞し、これまで LIMEX 製品の実用化に向けて大手事業会社との共同開発等、パートナーシップを強化して参りました。また今年に入り、世界中で使い捨てプラスチックを規制する動きが強まっていますが、このような環境意識の高まりを受け、LIMEX は世界中から400 件以上の引き合いを頂くなど、国内外から多くの注目を集めております。具体的には、2017 年に基本合意を締結した、サウジアラビア国家産業クラスター開発計画庁・日揮株式会社との3者による、サウジアラビアでの LIMEX の工場設立に向けたプロジェクトや、ブリュッセルで開催された Brussels SDG Summit 2018 (主催; CSR ヨーロッパ)のパートナーに認定されるなど、着実にグローバル展開を推進しています。

当社は、昨年より LIMEX 製品の販売パートナーシップを TBM 社と締結し、LIMEX 製品を専任で販売する部署 (約60名)を設立し、営業活動を行っております。今回の第三者割当増資引受および株式取得により、さらに強固な関係性を構築し、紙・プラスチック代替分野での LIMEX 製品の販売を強化します。また、アメリカにおける LIMEX の販売、ライセンス事業を推進し、2020 年を目処に工場の設立を目指します。なお、本第三者割当増資引受および株式取得は、子会社および関連会社の異動には該当しません。

2 . TBM 社の概要

(1)	名称	株式会社 TBM
(2)	所 在 地	東京都中央区銀座二丁目7番17号6階
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 山﨑 敦義
(4)	事 業 内 容	LIMEX および LIMEX 製品の開発、製造、販売
(5)	資 本 金	3,172 百万円
(6)	設 立 年 月 日	平成 23 年 8 月 30 日

3.日程

(1)	取締役会決議日	平成 30 年 8 月 31 日
(2)	契約締結 日	平成 30 年 8 月 31 日
(3)	第三者割当増資引受日	平成 30 年 8 月 31 日
(4)	株 式 取 得 日	平成 30 年 9 月中 (予定)

4.今後の見通し

本第三者割当増資引受および株式取得が当社の業績に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおりますが、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、本第三者割当増資引受につきましては下記リリースもご参照ください。 株式会社 TBM 2018 年8月31日付プレスリリース

「TBM は、新素材 LIMEX の海外での事業展開を加速させるために、ディップ、伊藤忠商事から資金調達を実施」URL: https://tb-m.com/news/

以 上